

平成29年度 店舗調査のまとめ

- 1 調査店舗数 ≪ 79店舗（当初78店舗、新規2店舗、閉店1店舗） ≫
【店舗内訳】 コンビニ 57店舗（当初56店舗、新規2店舗、閉店1店舗）
書店(古本屋も含む) 12店舗
カラオケ 5店舗
ゲームセンター 2店舗
家電量販店 3店舗
- 2 調査期間 平成29年6月1日(木)～平成29年6月14日(水)
- 3 店舗調査従事数 ≪ 56人 ≫（延べ人数）
【内訳】 補導員 44人
センター職員 12人
- 4 調査結果
 - (1) コンビニ・書店 ≪ 69店舗調査 ≫
 - ア 有害図書の有無 ・有害図書 有 54店舗（78%）
・有害図書 無 15店舗（22%）
 - イ 有害図書の閲覧禁止の表示
・表示 有 55店舗（80%）
・表示 無 14店舗（20%）
 - ウ 有害図書の区分け
・区分け有 52店舗（75%）
・区分け無 17店舗（25%）
 - (2) カラオケ ≪ 5店舗調査 ≫
入場制限の表示有り 5店舗
 - (3) ゲームセンター ≪ 2店舗調査 ≫
入場制限の表示有り 2店舗
 - (4) 家電量販店 ≪ 3店舗調査 ≫
・有害図書 有 1店舗で、 年齢制限の表示有り 1店舗
- 5 有害図書の陳列状況について
 - (1) 有害図書が無い店が昨年度に比べて6店舗増加している。
 - (2) 有害図書を全て紐等でしばり、殆どの店舗で青少年が閲覧できないようになっている。
 - (3) 有害図書と一般図書の陳列が隣り合わせとなっている。
 - (4) 成人向け雑誌の区分や配置などの工夫がなく改善の必要がある店舗については、有害図書等の区分陳列についてのパンフレットに基づき、センターとして協力要請をした。
- 6 店舗からの情報
 - (1) 小学生の万引きがあったとのこと。〈コンビニ3店舗〉
 - (2) イートインコーナーに小学生が長時間いるとのことである。〈コンビニ〉
 - (3) 文具売り場のペンの試し書きで、小学生のいたずら書きが多いとのことである。〈書店〉
 - (4) アダルト DVD 売り場の前で、小学生がふざけている。〈書店〉